

投球時における肘内反トルクの力学的な生成メカニズムの解明 －肘関節屈曲角度に着目して－

1. 研究の対象

この研究は、18歳以上の健康な野球投手のうち、以下の条件に該当しない方を対象としています。
主な参加していただけない条件

- ・投球時に痛みがある方
- ・1年以内に肩肘の手術をされた方

2. 研究目的・方法

この研究は、肘障害の原因の1つである投球時における肘関節へのストレスが発生するメカニズムを力学的な観点から明らかにすることを目的としています。

十分なウォーミングアップを行った後、身体各部へ47個の反射マーカーを貼付します。その後、屋内のマウンドから30球の投球を行っていただき、三次元動作解析装置を用いて、投球動作を計測し解析を行います。解析する項目は、肘関節の関節角度と関節トルクです。得られた肘関節角度と関節トルクを用いて、肘関節角度が関節トルクに与える影響について検討します。

また、簡単なアンケートにもお答えいただきます。アンケートの所要時間は5分程度、本研究の実施時間は2時間程度です。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、身長、体重、現病歴・既往歴 等

評価項目：投球時の肘関節角度、肘関節トルク 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：松尾知之（准教授）大阪大学医学系研究科 健康スポーツ科学講座（運動制御学）

研究担当者：中村拓也（大学院生）大阪大学医学系研究科 健康スポーツ科学講座（運動制御学）

連絡先：〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-17

電話番号：06-6850-6019